描いた28点が並ぶ。30日まで。北日本新聞社後援。

3人は富山市民大学百本コースの修了生でつくる感謝会のメンバー。発表の機会を設けようと2年ぶりに開いた。水だまりに映った自らの姿を眺めるカエルなど物語性や構図、写実性に欠けた4～30号の小品が並んでいる。

■震災想定し訓練　大沢野消防署と富山市消防団大沢野・細入各方面団は1日夜、同消防署と各方面団の器具置き場計18カ所で震災対応訓練を行い、署員や団員約380人が方一の際の対応を確認した。

■写真　東日本大震災を受け実施。呉羽山断層で震度6強の地震が発生したという想定で行った。

同市帝津（大沢野）の器具置き場では、大沢野方面団世津分団（田口正弘分団長）の団員33人が訓練した。田口分団長が電話で団員を招集、集まった団員は、ポンプ車や器具置き場の建物、チェーンといった消防用具に被害がないか施設、周辺をパトロールした。

高見兵行大沢野方面団長と久保大沢野消防署長が「地域住民の命を守るため、しっかり消防技術を磨いてほしい」と講評した。

■富山市立図書館と15館　（協力認可）

平板測量の体験で、アリダードの穴をのぞく児童（左）

県東部ワイド

ら写真で復興支援

ポストカード販売

東日本大震災の復興支援に生かそうと、富山市八尾町西町の写真愛好家、玉生康博さん（61）が、10年前から撮りためた「おわら風の盆」の写真を使い、ポストカードを作った。1枚セットを420円で販売し、収益を義援金に充てる。

【webunに写真3枚】

八尾の玉生さん11町撮影

3月の震災以来、玉生さんは「八尾の住民として何かできることはないか」と思いを巡らせ、地元の伝統行事をテーマにしたポストカードの作製を決めた。

カードには、おわらが伝わる八尾町中心部の11町の様子を撮った写真を1枚ずつ選んだ。背後から照らされた着物姿の女性のややかなしぐさを収めた一枚が一番のお気に入りだ。ほかにも、鏡面の女性の柔らかな所作が真っ暗の背景に浮かび上がった写真や、今町の男踊りなど自信作を集めた。カードの隅には「負けるな東日本！」と記し、被災者へのメッセージとしている。

仕上がったポストカードを前に、踊り手として写っている同市八尾町西町、会社員、井澤由佳さん24は「支援の手助けができ、うれしい」と喜んだ。玉生さんは「少しでも復興に役立てば」と話している。

問い合わせは「アートスペース山杜鵑草」、電話0550（1234）6465。

（八尾・畑中支局長　菅田周）

顔を見せる井澤さん

地図に関心を

NHKでパネル展

ギャラリーで始まった。3日まで。

国土地理院北陸地方測量部が、来場者に地図や測量に関心を持ってもらおうと毎年開いている。

東日本大震災後の被災地の海岸を写した航空写真や、戦後間もなく撮影された富山市中心部の航空写真などパネル15枚を展示した。過去に航空写真など15枚のパネルが並べ会場

3日は午前9時～午後5時。入場無料。

「緑のカーテン」楽しみ

やまむろ保育園　ゴーヤ苗植える

壁面5窓を植物で覆い、夏の日差しを遮る「緑のカーテン」をつくろうと、富山市山室のやまむろ保育園（岡本紀子園長）の年長33人が2日、同園でゴーヤの苗を植えた。

【webunに写真3枚】

市民と行政が連携し温暖化防止を推進する「チームとやまし」の取り組みとして苗の植え付けを実施。ゴーヤの苗はプランター、培養土は市から提供を受けた。園児はプランター10個に植え、ゴーヤの苗をプランターに植える園児

寒に苗を植え、じょうろで水をやった。ゴーヤの成長を願う歌も披露した。

ゴーヤは7月下旬までに、同園の遊戯室の軒先に張られたネットにからまり、天然のひさしとなる。ゴーヤの実は食べる材料になる予定。

緑のカーテン作りは6日にも同市広田小学校でも行われる。

県内の福祉関連の施設や団体に贈られる。バレーボール大会

ハードル使い速く走る練習

富山中小学校スポーツ推進連盟（塚本靖男会長）は2日、同市南中田の県総合運動公園陸上競技場で小学校教諭対象にした陸上競技指導者講習会を開いた。

児童の基礎体力や運動能力を高めることを目的に毎年開催。26人が参加した。

農会富山高校教諭の井上浩一富山陸上競技協会強化部長と佐木尾高同校教諭が

エステ社員ら街もきれいに

クールエステティック

クールエステティック・グループ（本社・石川県野々市町、茂藤雅彦社長）は2日、富山中心部などで清掃活動を行った。

同社は6月2日をボランティアデーと位置付け、環境美化に取り組んでいる。店舗が

吸い殻などのごみを拾う社員

ある北陸3県と京都市で行う。

富山市中心部では、クールエスティック富山市民プラザ店とクール美容皮膚科クリニック富山の計約20人が参加し、山王まつりの会場などで吸い殻や空き缶を拾った。

富山市民プラザ店の長尾いづみ店長（28）は「街もお客さんもきれいにできてうれしい」と笑顔を見せた。

を贈る森井執行委員長（中央）と作田実行委員長

山王まつり会場を